

4月
6日

春の交通安全運動！



春の全国交通安全運動の一環として、大安地区交通安全協会神戸支部協会員が神戸交番前で、事故防止を呼び掛けました。「お年寄り、子どもを交通事故から守ろう」の横断幕や「全席シートベルト着用」、「運転中の携帯電話の使用禁止」などのボードを掲げ、注意喚起を行いました。

交通安全協会神戸支部長の宇野利彦さんは「交通事故を一件でも減らすために自分の身は自分で守るという意識を持つことが大切」と話されました。



4月
7日

神戸中学校 入学式！



神戸中学校で入学式が行われ、新入生151人が新たな一歩を踏み出しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から式典時間を短縮し、換気、座席間隔を広げるなどの対応がされました。

式典後には各教室でホームルームが行われ、先生方は生徒たちへ1年間の意気込みやクラス目標などを語りました。

新入生の一人は「新しい学校生活を楽しみにしていたのに、臨時休業となり、とても残念。学校が始まったら勉強や部活動を頑張りたい」と語ってくれました。



コロナウイルスの終息を祈って、茅の輪くぐり！



新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、日吉神社において、疫病をはらうと伝えられる「茅の輪」が境内に設置されました。

日吉神社では、毎年6月30日に無病息災を願って境内に茅の輪を設置していますが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け特別に設置されました。参拝者は直径180cmの茅の輪を8の字を描くように3回くぐり、本殿で手を合わせて祈願。高田宮司は「むかしは薬がなかったので、病が拡散しないよう茅の輪をくぐりながら祈っていた。早くコロナが収まってほしい」と話されました。